



「ワクワク」が未来を拓く！ ～身の回りにあふれる探究のタネを探そう～



5月になり、皆さんの生活も落ち着いてきた頃でしょうか。今、詫間中で最も大切にされていることの一つに「探究的な学習」があります。これは、正解のない問いに対して、自ら調べ、体験し、自分なりの答えを見つけ出す学びのことです。「探究」と聞くと難しく感じるかもしれませんが、実はヒントは皆さんのすぐ身近にたくさん転がっています。今回は、募集している5つのエキサイティングなプログラムを紹介します。

1. 【世界を広げる】韓国訪問研修

日程：8/19(水)～8/22(土)

韓国淳昌(スンチャン)郡の中学校を訪問し、授業参加やホームステイを体験します。隣国との文化の違いや共通点を肌で感じ、国際交流のあり方を探究したい人に最適です。秋には淳昌郡から中学生が詫間中に来校します。

申込：5月7日(木)までに参加申込書を担任へ。



2. 【地域の魅力を再発見】詫間・島めぐり探検隊

粟島魅力発見ツアーや紫雲出山あじさいハイキングなど、地元の歴史と自然を紐解くプログラム(全8回)です。興味のある回だけの参加もOKです。当たり前だと思っていた景色の裏側にある「秘密」を調査しませんか。そして現場での発見や感動を積み上げ、その魅力を生き生きと伝えられる「まちのガイド」を目指しませんか。

申込：5月16日(金)までにチラシのQRコードから。

3. 【自然と未来を創る】博智山(ばくちやま)再生プロジェクト

登山道の整備や植樹を行い、博智山を活性化させる活動です。「どうすれば人が集まる山になるか?」という課題に対し、中学生の自由なアイデアを考え、実践してみませんか。また現場での活動を通して、博智山の魅力を伝える「まちガイド」を目指しましょう。

相談窓口：教頭まで。博智山友の会の会長さんに参加申込みをします。



4. 【社会の活力を作る】詫間にんぎょい会サポーター

町内のイベント運営の支援やマルシェの出店に携わることができます。接客や企画の裏側を体験し、「地域を盛り上げるための仕組み」をビジネスの視点から学べます。

相談窓口：教頭まで。にんぎょい会会長さんに参加申込みをします。

5. 【命の育みを学ぶ】校内「うらしま農園」

校内で校長先生と一緒に野菜や植物を育てます。一番身近な場所で、土に触れ、栽培の工夫を重ねる「生きた科学」の探究です。笠田高校の先生や生徒の皆さん、地域の方から、直接専門的な指導や支援が受けられます。

相談窓口：校長先生まで(直接声をかけてください!)



自分の「興味関心」を深掘りしよう!

このように、校内・校外を問わず、皆さんの身の回りには探究のヒントとなる活動がたくさんあります。「なんとなく面白そう」「これってどうなっているんだろう?」という小さな好奇心が、探究の第一歩です。一つのことを深掘りする経験は、これからの予測困難な時代を生き抜く「考える力」を育ててくれます。ぜひ自分の興味がある活動に飛び込み、自分だけの「学びの物語」を紡いでみませんか。先生たちは、皆さんの挑戦を全力で応援しています。

第1回浦島デーにご来校ありがとうございました。先日はご多忙の折、授業参観および体育後援会・PTA総会にご出席いただき、誠にありがとうございました。新しい環境で意欲的に学ぶ子供たちの様子をご覧いただけたことと存じます。今後とも本校の教育活動へのご理解とご協力をお願いいたします。